

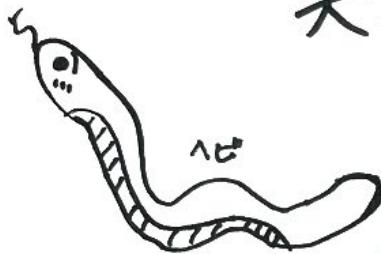
R 7. 7月号

とよたち

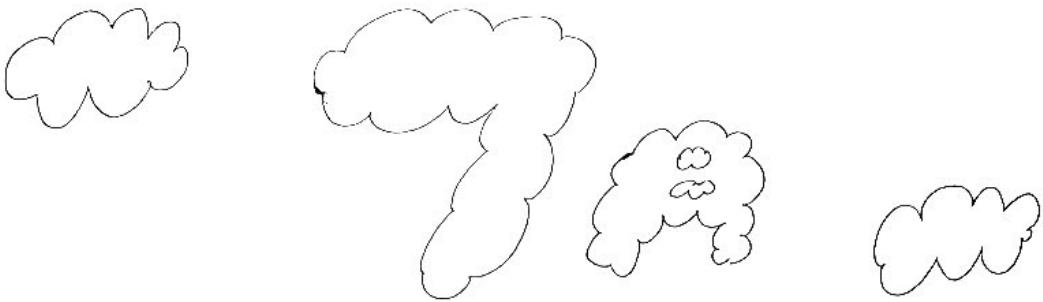


Vol. 180

美肌通信



了輝空(兄)



今月号のとよたち 美肌通信は、

公園で体をいっしょに動かして遊びごとか

大好きな男の子が描いてくださいました！

今年の1月号は大好きな弟くんのお顔を

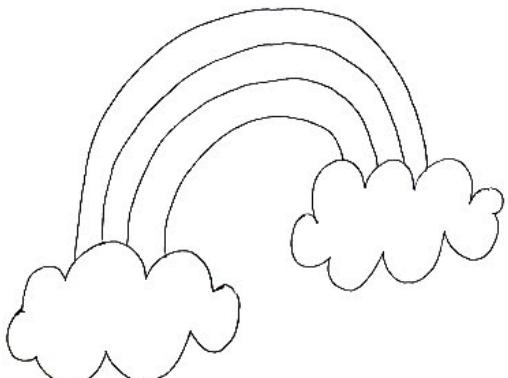
今月号はお兄ちゃんの笑顔ハニカミのお顔

です(๑)

すてきな表紙ありがとうございました。

院長はじめ スタッフ一同

心より感謝いたします。



日々私達はもっと良くなりたい、更に幸せになりたいといった願望達成の為に、〇〇を行う様に努力するという思考を重要視する傾向が強い。しかし「何をしないのかを決める事は何をするかを決める事と同じ位大事だ」とスティーブ・ジョブズが言っていたが、これはビジネスだけでなく人生においても幸せになる為に、参考にすべきことだと思う。今回はある考え方を止めることによって幸福が増大する一つを紹介致します。

それはスパラリ「平均値を気にするのをやめる事」です。ヒトの苦しみの多くは平均値との比較から生じます。背が低いとか、学歴がない、運動能力が低い、友達が少ない等のコンプレックスは全て平均値との比較です。不満や劣等感 不足感 落ち込み等も同様です。逆に言えば平均値を全く気にしなくなればヒトは幸福でいられる様になります。分かり易い実例があります。ブータンは発展途上であるにも拘らずかつて世界一の幸福な国として有名でした。しかし2019年の幸福度ランキングでは156ヶ国中95位まで低下しました。その原因是SNSの普及に他なりません。国民がSNSという情報源を得た結果、他国との比較が容易に可能になり、世界の平均と自分の生活を比較する様にならざるを得ません。この様にヒトは平均値と比較すると自分にないものはばかりを数える様になってしまいます。これを『負の注目』といいます。その結果、不満 劣等感 不足感 焦り等を自覚する様になり不幸になっていく。これらの連鎖をリラティブ・アリベーションといいます。

自分がどの位平均値を気にしているかをチェックしてみましょう。質問です。次の2つのうちあなたはどちらを選べますか。(A)平均月収は50万円だけどあなたは月収40万円。(B)平均月収は20万円だけど、あなたは月収30万円。さてどちらを選べますか。答えを言うと(A)を選んだ人は平均値を気にしない人。一方で(B)を選んだ人はやかなり迷った人は平均値を気にしている人です。(A)は幸福体質で、(B)は自分の幸せより人並み以上であることを重視しているから幸せを遠ざけてしまうことになります。

ではどうしたら平均値を気にしない様になれるかというと、それは、「あたり前に感謝すること」です。通常の感謝は「ありがとう」ですが、あたり前への感謝は「ありがた」です。御飯が食べられてありがたい。今日は晴れて洗濯物干せるからありがたい、こう思うことです。実は、ありがたいと思う様にすれば、それは無限に存在するのです。事ある毎にありがたいを1ヶ月も続けていれば平均値は気にならなくなります。それは何故かというと、平均値を気にするヒトは自分に欠けている所ばかりに意識が着目してしまう一方で、あたり前への感謝はこの逆で自分にあるものに目を向ける行為になります。これを正の注目と言いますか、これを繰り返す行いになると次第に心が満たされていき幸福感を得られる様になります。

日本は過去20年で物質的な豊かさは上昇しましたが、幸福感はこの間ずっと横ばいです。これを幸福のパラドックスといいます。我々現代日本人の幸せを実感出来ないと感じる幸福のパラドックスの原因は、無意識に行められる平均値との比較であり、これに打ち勝つ唯一の方法はあたり前への感謝です。欧米人は個性を大切にします。一方で日本人は周囲と一緒にすることや普通であることに安心感を得てきました。だから平均値を過剰に気にてしまいます。しかしこれでは本当の幸せは得られないのです。

人の数だけ自分らしい幸せも異なります。その自分らしい幸せを手に入れる為に必要なのは平均値との比較ではなくあたり前への感謝なのだと思います。

院長、持